

◆令和4年7月4日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- ガーデンフェスタ北海道2022が開催され、昨日入場者数10万人達成のセレモニーを実施した。入場者数については比較的順調であり、目標数を確保している状況にある。先週末は天候もよく、多くの方に来場していただいた。入場者にはリピーターもいると聞いている。先週の開幕した際の土日に比べると渋滞のトラブルも少なかった。今後は今月13日に皇室を招いて実施する緑化祭が大きなイベントとして控えている。各所管へ動員等依頼があると思うがよろしく対応願いたい。
- 7月に入り、気候も良くなってきている。今年度も3か月が過ぎたため、事業の実施状況について各部で振り返り、次の作業工程を確認してほしい。次回の定例会の開催までの期間も一番長いため、その間にしっかりと事業を進めていただきたい。

2. 議事

(1) 計画的な年次有給休暇・夏季休暇の取得について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 4月の庁議でも周知しているが、厚生労働省では働き方・休み方を変える第一歩として「プラスワン休暇」を推奨しており、本市においても、恵庭市特定事業主行動計画を作成し、年次有給休暇取得日数の数値目標を具体的に掲げている。今年も半年が経過し下半期に突入したが、各所管においては計画的に年次有給休暇及び夏季休暇を取得できるよう業務調整をお願いしたい。なお、上半期の年次有給休暇取得状況については次回庁議にて報告を予定している。
- 会計年度任用職員についても夏季休暇の取得が可能となっている。正職員と同様に原則として連続する3日間で取得するものとしているため、各所管においては改めて周知及び計画的な取得の促しをお願いしたい。

(2) カーボン・マネジメントシステムにおける令和4年度の目標・計画案の作成について

【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- カーボン・マネジメントシステムにおける令和4年度の市全体の削減目標について、二酸化炭素排出量、エネルギー使用量ともに前年度比マイナス2.2%と設定した。各所管においては本年度の目標を各部局別に設定して報告を願いたい。

【報告期限】7月15日(金)

(3) 令和4年度ライトダウンキャンペーンの実施について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和元年度から市独自で実施しているライトダウンキャンペーンを本年度も実施す

る。今年7月22日（金）に18時以降の一斉消灯を実施し、職員のエネルギー使用量削減及び時間外勤務削減の意識向上を図る取組みを行う。

- 施設を所管する部署においては各施設のライトダウン実施の可否等について報告願いたい。なお、報告書のデータには昨年度の報告内容が掲載されているため、修正等があれば適宜入力いただきたい。

【報告期日】7月11日（月）

（4）令和3年度指定管理者モニタリングに係る協力について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 指定管理者による公共施設の管理運営状況について、適切に実施されているか、サービスの水準が維持されているのか評価・検証し、必要な指摘・助言を行うこととなっている。
- モニタリングには所管課及び管財・契約課のほか、評価の客観性及び中立性を確保するため所管外の次長職に立ち会っていただいている。7月下旬から8月上旬にかけて実施予定のため、次長職においては協力願いたい。

（5）供用車運用方針について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 先月22日、恵庭市が2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを市長が宣言した。「第5次恵庭市地球温暖化対策実行計画」の取組においては、『クリーンエネルギー公用車の導入の検討・推進』を掲げ、公用車の更新時やリース車利用時に導入を検討するとしてきたが、より具体的な「供用車運用方針」を策定し、電気自動車の導入を計画的に進める。
- 現在、販売店やリース事業者に聞き取りをしているが、エコカー補助金を活用したうえで、所有権移転型ファイナンスリースによる調達が現実的であるようである。しかし、国内メーカーで販売している主な電気自動車において、本市で多く活用している軽自動車の4WDがない。そのため、まずはできることから導入を進めていくにあたり、各課で所有またはリースしている配属車について電気自動車へのシフトを検討していただきたい。充電など課題と現状についてまとめたため、確認願う。

（市長）

4WDの車種がなく、電気自動車のリースを取扱う店も現状ないが、市が推進することで業者への促しにも繋がるため、近距離の使用を目的とする軽自動車については極力、電気自動車へ移行するよう検討いただきたい。

(6) 恵庭市国際化推進アクションプラン推進状況調査の実施について

【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

○国の推進指針に基づく作成した「恵庭市国際化の指針」について、令和3年度末で前期が終了した。それに伴い、進捗状況及び効果の確認を行うため、対象となる所管においては期日までに報告願う。

【報告期日】 7月19日（火）

(市長)

アクションプランの中で定める「4つの目指す姿」の中の「地域における外国住民との交流促進」について、5月は技能実習生と思われる外国人が67人転入しており、また先日、はなふるにはベトナム人が来場した。恵庭市においても外国人を街で見かける機会が増えている。昨年開催した市制施行50周年記念フォーラムの分科会において外国住民との交流について、ヒントとなる話があった。各所管においては何が出来るか考えていただきたい。

(7) 恵庭市町内会連合会役員の委員推薦について【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

○恵庭市町内会連合会に対し、各課より各種団体等への委員推薦の依頼があった際、適宜役員の選出を行っているが、今年度に入り、事務局を通さず役員へ直接依頼するケースが散見される。各所管においては、委員の推薦依頼を行う際は役員へ直接依頼せず、事務局に対し、推薦依頼書を提出願う。なお、委嘱後の会議の開催等案内については役員へ直接行っていただいて構わない。

(8) 市職員によるきれいなまちづくりキャンペーン（ガーデンフェスタ北海道2022 特別編）お礼【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

○例年実施しているものに加え、ガーデンフェスタ北海道2022の開催時期に合わせて実施した。期間中、延べ104名の参加があり、34.1kgのゴミを回収した。参加いただいた職員へ感謝申し上げる。

(9) ガーデンフェスタ北海道2022について【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部理事説明

○6月24日にオープニングセレモニー及び開会式を開催した。参加、動員へ協力いただいた職員へ感謝申し上げる。開催日からの2日間は当初予定の2万2千人を超える3万7千人の方に来場いただいた。昨日は来場者数10万人達成を記念し、セレモ

ニーを実施した。このままの状況が続けば期間中、30万台後半の来場者が見込まれる。

- 開催中の懸案事項である渋滞対策については、先週の土日は大きなトラブルはなかったもののシャトルバスの運行や一般来場者の車により渋滞が発生した。交通整備の人員の増員や看板の掲示方法を見直すなど対応している。
- 7月13日に開催する緑化祭について、部長職の出席をお願いしたい。当日の流れや駐車場などについては道との調整のうえ、詳細が決まり次第連絡する。
- 7月24日の閉会式においては各部へ動員を依頼している。休日の出勤となるが協力願う。

(市長)

今までに救急搬送に繋がる事態はなかったか。また、緑化祭の際の服装はどうなるか。平服で構わないのか。

→救急搬送に繋がる案件はなかった。緑化祭の参加時の服装については平服で構わない。登壇者及び事務局はネクタイを着用する予定だが、来場者については道と調整のうえ、連絡することとしたい。

(10) 令和4年度市職員救命講習について【消防本部】～要点抜粋

◎資料に基づき、消防長説明

- 「応急手当推進計画」に基づき、「市民の誰もが応急手当ができるまち」を目標とし、昨年からの市の職員を対象に救命講習を実施している。新型コロナウイルスの感染対策を講じたうえで、今年度も実施するため各課より1名程度の参加をお願いしたい。なお、開催については8月と年明けの2月から全6回の開催を予定している。

(市長)

本件と関係ないが、先日学校でAEDを使用する際に校舎が締まっており、取りに行くことが出来なかった旨の報道を見た。夜になると施設が締まり、学校などは強化ガラスのため割ることもできないケースがあるとのこと。緊急事態時にすぐに取り出せるよう置き場所などについて検討してほしい。

→駅など人の出入りが多い場所は取り出しやすいところに設置されているが、学校などの公共施設は施設内にあるため、閉館時は取り出せない場合がある。設置箇所などを確認のうえ、検討することとしたい。

4. その他

【保健福祉部】

- ◎令和4年度e-ラーニングによる手話講座に係る新人職員の動画視聴について

手話言語条例に基づき、障がいのある方への理解促進、窓口対応への配慮を目的として簡単な手話を取得できるようe-ラーニングによる手話講座を実施する。例年、新人職員の自己紹介を主にしていたが、窓口対応に実践できる実用的な手話へ変更したため、動画の視聴をお願いしたい。

【建設部】

◎市営住宅課の移動について

現在、第2庁舎にある市営住宅課について、7月21日より1階から3階へ移動することとなった。市広報や市HPにて市民周知を行っているが、市民等から問合せがあった際は対応願いたい。移動先は現在、都市整備課がある場所へ移動する予定である。

【総務部】

◎マイナンバーカードの取得について

既に組織機構のヒアリングの際にも伝えているが、マイナンバーカードについて9月までに職員の取得率100%を目指している。今後、毎月取得状況について調査を行うが、各部長職宛に未取得の職員名簿を送付するため、作成するよう指導願いたい。

◎自治体DX推進に係るYouTube動画による研修について

職員ポータルにて周知しているが、まだ未視聴の職員がいる。また、視聴したが視聴完了報告アンケートに回答していない職員もいるため、各所管においては視聴するよう指導するほか、視聴後はアンケートを回答するよう指導願う。

◆令和4年7月19日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 7月13日の全国都市緑化祭が無事終了した。開催にあたり、各部署からの支援に感謝申し上げます。ご来賓賜りました佳子内親王殿下も喜ばれておりました。
- ガーデンフェスタ北海道2022の来場者数も順調に伸びており、来ていただいた方に楽しんでいただき、嬉しく思う。市内外からたくさん来ていただいており、大きな恵庭の財産になったと思う。来た方が恵庭にまた来たい、住んでみたいと思ってもらえるよう、次につながる取組が必要となる。ポスト緑化フェアを一つの契機としてこれからのまちづくりはどう繋げるか検討していきたい。他の自治体では経験できないことを経験できた。これを活かさない手はない。みんなで考える場をつくりながら進めていきたい。
- 新型コロナウイルス感染対策に係る臨時交付金について国より示されている。主に低所得者対策や商品券事業について行っていきたい。第3回定例会での合意でよいのか、

もっと早い段階がよいのか検討のうえ、各所管においては準備を進めていただきたい。コロナ対策については昨年度からの継続事業を行っているが、今年度の新たなコロナ対策として進めてほしい。

- これから気温が上がり、暑くなる。職員においては、特に緑化フェア推進室の職員は休日出勤もあったため休みを取るなど配慮しながら業務を進めてほしい。

2. 議事

(1) 令和4年上半期の年次有給休暇の取得状況について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和3年上半期（1～6月）の年次有給休暇の取得状況について、令和3年上半期の1人平均取得日数6.40日に対して、令和4年上半期は6.23日と、前年比0.17日の減となった。

※年度途中退職者、病気休職者、育児休業取得者、派遣職員は除外、新規採用職員は別集計

- 年次有給休暇の取得については、年次有給休暇の付与日数が年10日以上労働者に対して、年次有給休暇のうち年5日以上を労働者に取得させることが義務となっており、恵庭市特定事業主行動計画では、年次有給休暇取得日数の数値目標を12日以上と具体的に掲げていることから、各所属において計画的に年次有給休暇の取得できるよう、業務調整を願う。また、取得日数が2日以下の職員は、所属部長に連絡を行うので特定職員に業務の偏りがなく、所属内で計画を立てて取得ができるかを確認し、休暇取得の促進を行っていただきたい。

(副市長)

上半期で6日以上取得があるため数値目標を達成しそうだが、これからリフレッシュ休暇や夏季休暇を取る職員も多くいるため、部長職においてはマネジメントをお願いしたい。

(2) 令和3年度インセンティブ予算申請に係る評価結果について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部財務室財政課長説明

- 今年度のインセンティブ予算について、5部6課から6件の申請があった。対象となった取組の成果額は5,090万円、各部へのインセンティブ予算配分額は1,108万円、収支改善の見込み額は3,982万円となった。インセンティブ予算は今回決定した配分額を上限に令和5年度の各部予算配分額へ増額配分する。
- インセンティブ予算は今年までの実施予定であるが、今後も引き続き業務の効率化や行政改革を積極的に推進願う。

(3) 恵庭市ゼロカーボンシティ宣言について【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 6月22日の定例記者会見にてゼロカーボンシティ宣言を表明した。2050年カーボンニュートラルの実現のため、職員においては環境施策への理解と協力をお願いしたい。
- 今回の宣言により、北海道が作成する「ゼロカーボン北海道ロゴマーク」が使用可能となったため、職員においては名刺等へ活用いただきたい。また現在ロゴマークに恵庭市名を入れたものを北海道へ作成依頼しているため、完成した際に、改めて職員へ周知することとしたい。

(副市長)

前回の庁議にて、供用車の電気自動車へのシフトについても話が出ているため、各所管においてはゼロカーボンシティの実現に向け、積極的に取り組んでほしい。

(4) 健康スポーツ課の移転について【保健福祉部】～要点抜粋

◎資料に基づき、保健福祉部長説明

- 現在えにあずに事務所がある健康スポーツ課について、高校総体に伴う人員増等により8月1日より市役所第2庁舎1階へ移転することとなった。移転にあたり、広報や市HP等により周知を行っているが、市民から問合せ等があった場合、対応について協力願う。

(5) ガーデンフェスタ北海道2022について【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部理事説明

- 7月11日に来場者数20万人を達成した。三連休中は天候に恵まれなかったが、目標である来場者数30万人は達成できる見込みである。また13日に開催された全国都市緑化祭では佳子内親王が来恵され、植樹が行われた。
- 来場に伴う車両の渋滞については警備員の増員、看板の設置箇所を工夫するなど対策し、解消された。先日、酔っ払った来場者にスタッフが殴られる事案が発生したがスタッフにケガはなく、警察を呼び対応してもらった。またステージへの出演者数名が熱中症となったが待機していた消防隊員に介抱され、無事帰宅した。
- 7月24日に閉会式を開催するが、各部長職においては出席を願う。また開催に伴い、職員の動員を依頼しているため、協力をお願いしたい。

4. その他

【保健福祉部】

- ◎アルコール手指消毒剤の寄贈について

北海道医療大学の教授を通して杏林製薬株式会社よりアルコール手指消毒剤が寄贈される予定である。市内の介護施設や保育園等に寄贈する予定であるが、配布を希望する部署においては介護福祉課まで連絡いただきたい。なお、寄贈の予定は7月末であり、使用期限は本年12月までとなっているため留意願う。